

(都市基盤施設の長寿命化の推進)

6 本市は、道路、公園、上下水道管などの老朽化に伴う維持管理費用の増大に対応するため、それぞれ長寿命化計画を策定し、補修・更新費用の平準化やライフサイクルコストの最小化に努めている。

こうした計画に基づき、管理方法を変更することで費用の低減、施設の安全性や信頼性を確保することはもちろんであるが、今後は、維持管理業務を確実に推進する仕組みを構築されたい。

(国民健康保険事業)

7 平成30年度から栃木県と市町が一体となって国民健康保険(国保)を運営することに伴い、本市の国保税は、平成30年度分課税から資産割を廃止した3方式での算定となり、平成29年度課税ベースでは97.2%の世帯の税額が同額か引下げとなる。引下げ後の税率を維持するためには、被保険者の健康意識の高揚に力を入れるとともに、県の保険者努力支援制度の対象となる特定健康診査受診率又は特定保健指導実施率の向上、ジェネリック医薬品の普及促進などの事業を積極的に進めて医療費の抑制を図り、県と連携をとりながら健全な国保運営となるよう努められたい。

平成30年度予算の概要(当初予算額)

一般会計	459億7,000万円
特別会計	290億9,200万円
水道事業会計 収入	28億4,263万円
” 支出	36億2,776万円
うち、議会費	3億1,401万円

(1万円未満四捨五入)

議員人件費 ※1	2億1,850万円
職員人件費 ※2	6,881万円
政務活動支援事業費 ※3	720万円
会議録作成事業費 ※4	512万円
議会運営総務事務費	404万円
常任委員会活動支援事業費 ※5	313万円
議会だより発行事業費	305万円
議会映像配信事業費 ※6	159万円
議会及び議長交際活動事務費	86万円
全国市議会議長会参画事業費	67万円
栃木県市議会議長参画事業費	45万円
関東市議会議長参画事業費	31万円
栃木県南6市議会議長参画事業費	10万円
両毛六市議会議長参画事業費	10万円
佐野市議会活性化検討委員会支援事業費	7万円
佐野市暴力追放連合会参画事業費	1万円

(注)各事業費の1万円未満を端数処理しているため、実際の数値と異なることがあります。

- ※1 議員24名分
- ※2 事務局職員分
- ※3 議員1人あたり年間30万円交付(議員24名分)
- ※4 会議録作成費、会議録検索システムの使用料
- ※5 常任委員会行政視察旅費
- ※6 議会中継及び録画配信をするための経費